

「東日本大震災」義援金の御礼と復興支援活動について

(財) 日本ソフトテニス連盟

会 長 林 敏 弘

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、本連盟では一日も早い被災地の復興を願って義援金等へのご協力をお願いしたところ、全国各地から多数の暖かいご支援をいただいております、厚く御礼申し上げます。

8月開催の日本連盟主催大会時には別途募金をお願いいたしますが、締切日(7月20日)現在の義援金総額は、13,715,685円に達しました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

そのなかで、被災地のソフトテニス関係者に直接援助することが出来ないものかというご意見を多数いただきました。

理事会・評議員会でご報告の通り、復興には長い時間が掛かること、そして以前のようにソフトテニスの出来る環境に早くなってもらうため、被災にあわれた県連盟のご意見を聞きながら、計画的に直接ソフトテニスの仲間に援助することとしました。

その一環として、本連盟の東日本大震災の復興支援活動として、9月17日～19日に強化スタッフ及び男女のナショナルチームの選手を被災地へ派遣し、子供たちと直接触れ合いながら、また、被災地のソフトテニスの仲間にソフトテニスを通じて元気を出してもらう支援活動を実施いたします。

重ねて、一日も早く被災地が復興し、スポーツのできる明るい環境になることを祈って止みません。